

2020年度オンライン研修案内

～コロナに負けない学び合いの場～

オンライン (zoom) 研修

- ◆主 催：福岡県学童保育連絡協議会
- ◆受講料：会員 500 円・会員外 1,000 円
- ◆日 時：2021年3月5日(金) 10:00～12:00

講 座

講師：下浦忠治氏（東京成徳大学講師）

こんな時だからこそ 子どもも大人も、 心を寄せ合って育ちあおう！！

【主な内容】

新型コロナウイルス感染…思いもしなかったこの出来事は、子どもたちにも働く保護者たちにも様々な影響を与え、未だに怯えながらの生活を強いられています。これから先も続くであろう新型コロナウイルスとの付き合い！ただ怯え心も荒れていくのではなく、この経験をチャンスに変え、今だからこそ、改めて育成支援とは何かを考えてみましょう。

新型コロナウイルス感染拡大は日本社会全体に多大な影響を与えてしまいました。そして、こんな中においても学童保育は開所を求められ働き続けなければならない家庭を支え、なくてはならない存在となりました。

福岡県学童保育連絡協議会は、毎年研究集会や新人研修、主任者研修、出前研修などたくさんの学びの場にて皆様と共に学童保育の質の向上に努めてきましたが、このコロナ禍においては人が集まることが出来ない状態は続いています。しかしだからといって今まで積み上げてきた「学びの場」の歩みを止めるわけにはいきません。

そこで、今年度はオンラインシステムを利用して開催することとし、たくさんの講座を提供し皆様と共に学び合いたいと思います。支援員のみなさん、保護者のみなさん、運営者のみなさん、行政の担当職員や議員の方々、多くのご参加をおまちしています。

詳細は裏面をご覧ください、是非ともたくさんの方々にご参加いただきますようお願い申し上げます。

3/5 金



*プロフィール

●1950年生まれ●1974年から品川区で指導員として学童保育に携わる。
●2009年3月社会事業大学専門職大学院入学のため58歳で品川区を退職大学院生としてソーシャルワークを学ぶ。●2010年4月～2014年3月日本社会事業大学専門職大学院非常勤講師（「学童保育とソーシャルワーク」を開講）●2010年4月～2015年10月社会福祉士として東京都児童相談所に勤務65歳で退職●2011年4月～東京成徳大学こども学部非常勤講師、現在に至る（「子育て支援特論」「子ども問題研究」）●2015年10月から現在まで1都7県で放課後児童支援員認定資格研修講師。●2016年4月から現在まで東京都の養育里親研修講師。●1990年から現在まで、全国各地で行政研修や研究集会の講師を務める。1996年から2008年まで全国学童保育連絡協議会副会長を務める。●著書「児童館と学童保育の関係を問う」（萌文社・共著）「入門ガイド・学童保育指導員」（大月書店・共著）「学童保育～子どもたちの生活の場」（岩波ブックレット単著）「放課後の居場所を考える～学童保育と放課後子どもプラン」（岩波ブックレット単著）「子ども家庭支援とソーシャルワーク」（福村出版・共著）「学童保育の社会的役割に関する一考察～孤立の子育て・関係性の貧困の防波堤になってきた学童保育～（日本学童保育学会紀要）」「どの子ども笑顔で居られるために～学童保育と家族支援」（高文研・単著）